



プール後のお昼寝はあそび疲れてぐっすりとお眠る子どもたち。沢山体を動かして、沢山ご飯を食べて、沢山眠って、そしてしっかりと休息をとりながら、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思ひます。

お盆休みでお出かけされるご家庭も多いかと思ひます。人が多い場所へ出かける場合は、迷子や事故・怪我には十分に気をつけて、ご家族で楽しい時間をお過ごしください。



★行事★

1日(火)	身体測定
9日(水)	おはなし会 (以上児)
10日(木)	おはなし会 (未満児)
19日(土)	夕涼み会
25日(金)	誕生会

・夕涼み会…今年度は夕涼み会を開催します♪かき氷、ゲーム、ヨーヨー釣り、お化け屋敷などで楽しい会にしたいと思ひます。久しぶりのお祭り、是非参加いただき、みんなで夏の思い出をつくりましょう。



☆☆☆ 想像を膨らませる遊びの大切さ ☆☆☆

先日、子どもたちの遊びの変化に関する内容の研修をうけました。その中で、スマホの話がされていました。例えば動物の『ゾウ』について。

① スマホ → 重カキや色・音など多様な情報が目に入ってくる。



しかし、自動的に流れてくる映像を見るだけでは「受け身」になってしまいます。

※ 重カキばかりでは豆貝の中でイメージする機会が減っていくこととなります。

② 会話 → 言葉を聞き、豆貝の中で『ゾウ』を想像することができる。



③ 会話のほかに良いのが絵本。絵本は絵が動かないので、登場人物の動きや景色の移り変わりなど、脳内補正をしたり、言葉を聞いて想像を膨らませたりして見るようになります。(脳内補正…目で見た物の足りない部分を、脳が自動で補う機能のことです。)

その他にも…

① スマホ → ゲームや重カキは面白いことがすぐ起きる。



楽しいけど…テンポの速い受け身の遊びになり、楽しさを待つ耐性なくなる。

② 昔からある遊び → 時間をかけ、コツコツと工夫したり想像したりしながら楽しめる遊びが多い。

→ 楽しみか見事に糸を馬鹿しておくことが大事!!

『コツコツと工夫する…』一見難しそうですが、昔からある粘土やコマ、工作、お絵かき、積み木、鉄棒などの遊具、むしとり、おにごっこ等が当てはまるそうです。お家でも昔からある遊びを沢山取り入れて、想像する力、楽しみを待つ力を育みましょう。

